



自分らしく
生きる
を支える

作業療法士 A to Z



message

あなたが
大切にしていることは
何ですか？

自分らしさって
何ですか？

このまちに住む皆さんが、
自分らしくいきいきと健康で幸せに暮らしてほしい。
作業療法士の観点から「自分らしく生きる」を
応援できるものがつくれたら。

そんな想いを京都府の
作業療法士のみなさんが叶えてくれました。

「作業療法士(occupational therapist:OT)」は、
心や体に病気・障害を持った方々の生き方・
価値観・思いを大切にしながら、
再び一人ひとりがその人らしく生活できるように、
支援するリハビリテーション専門職です。

ここでいう作業とは人が毎日行うことすべてを指します。
例えば、食べること、歩くこと、趣味に取り組むこと、
仕事など多岐に渡ります。

作業を通して、生きる術を身につけ、
不安を乗り越え、生活を楽しみ、暮らしを豊かにします。

作業を通して、人は成長し、人と人がつながり、
社会にさまざまな作業の足跡が刻まれます。

作業を通して、人生が彩られます。

彩鮮やかな人生を送る人々が作る風景が、
このまちに創られますように。